

第67回情報・システム研究機構国立極地研究所運営会議議事要録

日 時 令和6年3月6日（水）14：00～16：23

場 所 国立極地研究所 中会議室及びZoom

出席者 阿部委員、池原委員、石川委員、香川委員、塩川委員、古谷委員、森本委員、山本委員、渡部直樹委員、伊村委員、榎本委員、堤委員、宮岡委員、東委員、門倉委員、平譚委員

陪席者 野木所長、猪上准教授、堀田南極／北極観測センター副センター長、宮本南極観測センターマネージャー、熊谷広報室長、沼田立川共通事務部長、政田総務課長、市川研究推進課長、伴財務課長兼経理課長、坂本極地研事務課長、瀬戸口極地研係長、中山極地研係員

（開会）

坂本極地研事務課長から、出席者は委員20名のうち15名（後にもう1名出席）であり、会議の成立要件である定足数（委員の過半数の出席）を充たしていることが報告された。

議長から開会が宣言された。

（所長挨拶）

議事に先立ち、野木所長から挨拶があった。

（前回議事要録（案）の確認）

前回議事要録（案）は本会議終了までに確認することとした。

（審議事項）

1. 研究所組織の改編について

野木所長から、資料1に基づき、研究所組織の改編について説明があり、審議の結果、承認された。

2. 共同利用審議委員会の設置について

野木所長から、資料2に基づき、共同利用審議委員会の設置について説明があり、審議の結果、承認された。

3. 研究教育職員の人事について

選考審査委員会委員長である伊村委員から、資料3-1に基づき、共同研究推進系（北極観測センター）教授の公募について説明があり、続けて回収資料3-2及び3-3に基づき、審議経過概要及び候補者1名の推薦理由について説明があった。応募者数や公募内容・方法について質疑応答及び意見交換があった。

さらに、伊村委員から、資料3-4に基づき、准教授昇任審査について説明があり、続けて回収資料3-5、3-6-1、3-6-2に基づき、審査経過概要及び候補者2名の推薦理由について説明があった。

説明ののち、Zoomの投票機能による投票及び開票が行われた。

投票の結果、すべての候補者について承認された。

4. 研究教育職員等選考規則の特例について

野木所長から、資料4-1に基づき、研究教育職員等選考規則の特例の制定について説明があり、審議の結果、承認された。

続けて、野木所長から、回収資料4-2に基づき、特例を適用し任用する者について説明があり、Zoomの投票機能による投票及び開票が行われた。

投票の結果、当該者について、特例を適用し任用することが承認された。

5. 名誉教授の推薦について

野木所長から、資料5-1及び回収資料5-2-1、5-2-2に基づき、名誉教授の推薦について説明があり、審議の結果、候補者2名の推薦について承認された。

6. 令和6年度共同研究等の採択について

堤委員から、資料6-1及び6-2に基づき、令和6年度共同研究等の採択について説明があった。複数年の継続案件に係る運用や、特別共同研究と一般共同研究の採択件数の兼ね合い等について質疑応答及び意見交換があった。特に、一般共同研究の件数が減少していることから、所外からの一般共同研究への申請者は極地研の応援団であるため、件数を減らさないための方策が必要との発言があった。審議の結果、承認された。

また、来年度より運営会議の下に共同利用審議委員会が設置されることに伴い、共同研究等の採択については共同利用審議委員会において審議され、運営会議では報告となることが確認された。

7. 令和7年度概算要求について

沼田立川共通事務部長から、資料7に基づき、令和7年度概算要求について説明があった。今後の中規模研究設備の整備に係る検討状況について質疑応答があり、審議の結果、承認された。

(報告事項)

1. 任期付助教の再任審査結果について

伊村委員から、資料8に基づき報告があった。助教の任期制度について質疑応答があり、再任審査のスケジュールについて今後検討することとした。

2. 任期付助教のテニユア資格の付与について

伊村委員から、資料9に基づき報告があった。無期雇用となる特任教員がいることに関連し、雇用制度について質疑応答があった。

3. 特任教員及び特任研究員の人事について

伊村委員から、資料10に基づき報告があった。

4. 客員教員の人事について

伊村委員から、資料11に基づき報告があった。一部受入教員の職名が誤っていたため修正することとした。

5. 第4期中期目標・中期計画の変更について

沼田立川共通事務部長から、資料12に基づき報告があった。

6. 令和5年度補正予算について

沼田立川共通事務部長から、資料13に基づき報告があった。

7. 南極地域観測事業について

伊村委員から、資料14に基づき報告があった。

8. 北極研究について

榎本委員から、資料15に基づき報告があった。ケンブリッジベイの極域ステーションの利用状況やEISCAT_3Dの進捗状況について質疑応答があった。

9. 国際極域・地球環境研究推進センターの活動について

野木所長から、資料16に基づき報告があった。一部金額が誤っていたため修正することとした。また、科研費獲得支援の一環として試行する、外部委託による調書レビューについて質疑応答があった。

10. 関連シンポジウム等の開催について

伊村委員から、資料17に基づき報告があった。

11. 広報活動について

伊村委員から、資料18に基づき報告があった。

12. 総合研究大学院大学先端大学院極域科学コースの現況について

平譚委員から、資料19に基づき報告があった。

13. 創立50周年記念事業について

沼田立川共通事務部長から、資料 20 に基づき報告があった。

(前回議事要録(案)の承認)

前回議事要録(案)が原案のとおり承認された。

(任期を終える委員からの挨拶)

今期をもって任期を終える委員から挨拶があった。

(閉会)

議長から閉会が宣言された。

(令和6年度運営会議日程)

沼田立川共通事務部長から、資料 21 に基づき、令和6年度運営会議日程について通知があった。

以上